

山形県三川町

笑顔つながる協働のまち

平成28年度 山形県三川町勢要覧



とよあしはらのみずほのくに
豊葦原瑞穂国の風景があるまち

三川町

「豊葦原瑞穂国」（とよあしはらのみずほのくに）とは、日本国の美称の一つ。日本書紀にある「豊芦原千五百秋瑞穂国」の簡略体で、豊かな広々とした葦原のように、みずみずしく美しい稲穂が実る国という意味です。

三川町は、庄内平野のほぼ中央に位置し、町の大部分が水田に覆われています。秋には、たわわに実った稲穂の風景が一面を彩ります。

古来より美しいとされてきた「豊葦原瑞穂国」の風景は、今も変わらず三川町にあります。

目次 — Contents —

目次	……	2
みかわの風景	……	4
まちづくりの基本理念		
一人ひとりが輝き、やさしさあふれるまち	……	6
快適で美しく、やすらぎに満ちたまち	……	8
人と産業が躍動し、豊かさで潤うまち	……	10
みかわ自慢！	……	12
事業紹介 — Introduction of Mikawa's project —	……	18
【特集】新成人が想うみかわ	……	28
【資料編】統計データ	……	30
発行にあたって	……	34





日本有数の穀倉地 庄内平野

優雅に流れる赤川

凜とそびえ立つ鳥海山と出羽三山

そんな庄内の真ん中に三川町があります

四季折々の自然に抱かれながら

自然と共存するライフスタイルがあります

あたたかも時間の流れがゆっくりと感ずるように

それはここに住む人々の心にも影響し

笑顔がつながるまちとなっています

菜の花のようにやさしく

けやきのようにたくましく

そして稲穂のように豊かなまち

実り多き大地に生まれ

厳しさのなかで己を磨き

そしていのちを紡いでいくこと

小さな三川町は今

大きく躍動しています







まちづくり基本理念

とりが輝き、
しさがあふれるまち

01



【健康まつり】

各町内会が主体となって毎年公民館などで実施しています。



【縄ない体験活動】

小学生が地元の老人クラブとの縄ないや凧揚げなどを通して、地域交流、世代間交流を行っています。

- ◎ 健やかに産み育てられる環境の整備
- ◎ たくましく、確かな知識と個性豊かな魅力ある人材の育成
- ◎ 健康で安心して暮らせる地域社会の構築
- ◎ 一人ひとりの思いが実を結ぶ地域社会の実現

年齢や性別、障害の有無にかかわらず、だれもが健康でいきいきと暮らせるまちを目指しています。

そのために、「二人ひとりが輝き、やさしさあふれるまちづくり」を基本理念の1つとして掲げ、次のことに取り組んでいます。

◆ 次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことができる子育て環境をつくるとともに、子育てに対する家庭や地域、職場の意識啓発を図り、子育てを社会全体で理解し、支え合う地域づくりを進めます。

◆ たくましく、確かな知識と個性豊かな魅力ある人材の育成を図るため、自らの学びを高めることができる学習環境を整備し、確かな学力の定着

と生涯にわたる学びの基礎を育みます。また、地域や家庭、学校の連携を促進し、それぞれの教育力の向上を目指します。

◆ 町民の健康増進を図るとともに、だれもが住み慣れた地域のなかで、生きがいをもって健康で安心して暮らせる地域社会を構築します。

◆ 一人ひとりの思いが実を結ぶ地域社会の実現のため、生涯学習講座等の開催やスポーツ・レクリエーションに親しむ環境づくりを進めます。また、芸術文化活動の促進や社会体育活動の取り組みを通して、多様な交流の機会を創出し、町民の自主的な活動を支援します。

一人ひ
やさ



まちづくり基本理念

美しく、
らぎに満ちたまち

02



【鶴岡市消防署三川分署】

旧庁舎の老朽化に伴う改築工事を行い、平成28年3月から新庁舎で業務を開始しています。



【道路花壇植栽作業】

毎年、老人クラブ連合会の協力により、町道の花壇への植栽活動をしています。

- ◎豊かな自然環境の保全
- ◎魅力的な居住空間の創造
- ◎安全で利便性の高い生活基盤の整備
- ◎防犯・防災・交通安全対策の充実



美しい自然と安全性や利便性が調和した心やすらぐまちを目指します。

そのために、「快適で美しく、やすらぎに満ちたまちづくり」を基本理念の2つ目に掲げ、次のことに取り組んでいます。

◆ごみの減量化やリサイクルの促進、地球温暖化防止、省エネルギーについての意識啓発や普及を促進し、美しい生活環境を保持することで、豊かな自然環境の保全を進めます。

◆多様な住宅需要に因應する住宅用地を確保しながら、住んでみたい、住み続けたいと思える魅力的な居住空間や、安全と安心、うるおいとやすらぎを実感でき、防災等の多面的機能を備えた公園等の整備を行います。

◆安全で利便性の高い生活基盤の構築のため、町内外を結ぶ多層で重層的なネットワークを形成する幹線道路等の整備を進めます。

◆住民の安全・安心な生活を支えるため、上水道や下水道などのライフラインや治水、防雪対策について、計画的な整備と維持管理を進めます。

◆防災・防犯・交通安全対策の充実のため、家庭や学校、町内会等と連携して、規範意識の醸成につなげます。

◆近隣市町や関係機関、町内会の自主防災組織や消防団と協力しながら、町民一人ひとりの生命の安全を確保する仕組みを整備し、地域の防災力を高めます。

快適で
やす



まちづくり基本理念

業が躍動し、
豊かさを潤うまち

03



【水稻の直播栽培】

農作業の低コスト・省力化のための水稻の直播栽培の普及に努めています。



【みかわ産業団地】

産業団地の拡張整備による企業誘致を行っています。

- ◎ 発展性の高い土地利用の推進
- ◎ 競争力に優れた企業の誘致
- ◎ 活力ある産業の育成
- ◎ 交流人口の拡大

多様な交流と活発な産業活動が行われるにぎわいのまちを目指しています。

そのために、「人と産業が躍動し、豊かさで潤うまちづくり」を基本理念の3つ目として掲げ、次のことに取り組んでいます。

◆ 発展性の高い土地利用の推進のため、庄内地域の中心地という地理的条件や高速交通網へのアクセス機能などの高い利便性を生かし、優良農地の保全に配慮しながら、新たな住宅地形成や産業集積などを行います。

◆ 若者の定住化や新たな雇用の創出、町内産業の活性化を推進し、地理的条件や交通の利便性を生かすとともに、本町の自然景観や環境に配慮し

ながら、競争力に優れた企業の誘致に取り組みます。

◆ 活力ある産業の育成のため、農業については、競争力を高めるための経営体制強化などの取り組みを支援します。また、小規模小売店、事業所等の活動を支援するとともに、関係機関・団体等と連携しながら、地域産業や経済の振興を図ります。

◆ 交流人口の拡大のため、「いろいろ火の里」を中心に、観光資源の再整備や掘り起こしを進めながら、交流・情報発信機能を強化し、商工会や農協、観光協会などと協力して、付加価値の高い地場産品の販路拡大と交流人口の拡大につなげます。



人と産

自慢!

づくりに向けた取り組み (その1)



◀【出産祝金】

子どもを産み育てやすい環境づくりを一層推進するため、出産祝金として、第1子に10万円、第2子に30万円、第3子以降には5年間毎年10万円を支給しています。

また、不妊に悩む方の経済的負担を減らすための支援も行っています。



▶【子育て支援】

子育て支援センターを中心に、未就園児を対象としたわんぱく広場などを開催しています。

また、子どもの医療費助成として、県助成に上乗せし、中学生までの入院及び通院医療費の完全無料化を本町独自の施策として実施しています。



◀【学校教育】

「学びが楽しい、かかわりが楽しい、また明日来たくなる学校」を教育指導の重点として設定し、子ども達に対し、自ら考える力、豊かな人間性、たくましく生きる力の指導を、各校それぞれが主体性を持って進めています。



◀【幼児教育】

「心豊かで たくましい子どもに育てる」を幼児教育の目標に掲げ、保幼一体化施設「みかわ保育園・幼稚園」と、認可保育施設「いのこ保育園」において、それぞれの機能を生かした、質の高い保育・幼児教育を進めています。



三川町公民館
(農村環境改善センター)



三川町議会議場



三川町役場



◀【介護予防】

住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、在宅における医療と介護の連携を図るとともに、地域包括支援センターを中心に介護予防にも積極的に取り組んでいます。

認知症キャラバンメイトによる「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症を支えるサポーターを養成しています。

みかわ

笑顔つながる協働のまち

▶【住まいづくり】

定住人口の増加を促進するため、宅地開発を推進するとともに、住宅の建設や取得、リフォーム工事等に対する助成を行っています。

また、「空き家バンク制度」を活用し、空き家等の利活用の促進を図っています。



▶【健康づくり】

楽しみながら積極的に健康づくりに参加できるよう、健康ポイント制度の「みかわマイチャレ」を実施しています。

また、健康相談や保健指導のほか、各町内会における健康まつり等の開催を支援しながら、健康増進に係る意識の醸成を図っています。



◀【道路整備】

舗装劣化が著しい幹線町道等の舗装改良や、浸水対策を図るための側溝整備、通学路等における安全施設の整備とともに、冬季の地吹雪等により交通障害をきたしている路線の交通確保のため防雪柵を設置するなど、より安全性の高い道路整備を行っています。



横山小学校



みかわ保育園・幼稚園



社会福祉センター

自慢!

づくりに向けた取り組み (その2)

【防災・防犯】▶

各町内会の自主防災組織の活動を支援するとともに、防災行政無線のデジタル化や消防積載車等の整備など、消防防災力の強化を図っています。

防犯対策として、町内会と連携し、防犯灯の整備や、LED化を推進しています。



◀【産業振興】

国内屈指の米づくり専心地域として、こだわりの米づくりを支援し、競争力に優れた経営体制の強化を図っています。また、農業だけでなく、中小商工業へのオーダーメイド型支援を行い、地域産業の活性化を図っています。



◀【交通安全】

駐在所と連携を図りながら、保育園・幼稚園でのかもしかクラブによる交通安全ルールの指導や、各小学校での自転車教室を行うなど、子ども達への交通安全指導を行っています。

また、交通安全推進協議会を中心に、交通安全の普及・啓発活動を実施しています。

【地域間交流】▶

自然、文化、人々との交流を楽しむグリーン・ツーリズムなどの都市部との交流活動を積極的に行っています。

横浜市立浦島小学校の農業体験の受け入れや、都内で三川産米を販売している組織との農業体験交流を通し、町と町の特産品のファンを増やす取り組みをしています。



三川中学校



押切小学校



東郷小学校

【生涯学習】▶

幼児の保護者を対象とした「よみきかせ講習会」や、60歳以上の方を対象とした「菜の花大学」など、幅広い層を対象とした多くの講座・事業を開催しています。知識や技術の習得だけでなく、心の豊かさや生きがいがいづくりにもつながっています。



みかわ

笑顔つながる協働のまち



◀【スポーツ】

スポーツの多様化する町民ニーズに応え、だれもが生涯にわたり生きがいや健康づくりなどの目的でスポーツを楽しめる事業を体育関係団体と連携して開催しています。

また、安全・安心してスポーツに取り組める環境整備にも計画的に取り組んでいます。



【議会活動】▶

開かれた身近な議会をめざし、地域での活動報告や、小・中学生との意見交換会を開催しています。

特に議会広報に力を入れており、広く住民に議会活動を周知するとともに、日ごろから住民の声に耳を傾け、町政につながる活動を行っています。



【土地利用・雇用創出】▶

地域特性に応じた土地利用の推進を図り、民間開発に係る土地利用調整を行っています。

雇用の創出につながる優良企業の誘致に向けてPR活動を行うとともに、住環境整備にも取り組んでいます。



鶴岡市消防署三川分署



屋内多目的運動施設
(アスレなの花)



町民体育館
町民グラウンド

自慢!

産品・観光



◀【お米】

豊富な水資源に恵まれた肥沃な三川の土地は、全国有数の穀倉地帯を誇っています。

農業は本町の基幹産業であり、その中心が「お米」です。つや姫をはじめ、有機米や特別栽培米など特色ある米づくりを行っています。

【野菜】▶

長ねぎ、枝豆、パプリカ、メロンなどたくさんの種類の野菜が生産されています。中でも、町内で多く生産されている品目は「長ねぎ」と「しいたけ」です。

近年では「彩り野菜」として、目で楽しみ、食べてもおいしい野菜を生産する取り組みも広がってきています。



◀【横山八幡神社春祭】

昔から、それぞれの集落には氏神様を祀る社があり、一年の豊作を祈願し、そしてその収穫を共に喜び合いました。社に対する人々の思いが、横山八幡神社春祭のように、それぞれの地域に根差した伝統行事を生み、今に受け継がれています。



◀【ラーメン】

山形県は人口に対するラーメン店舗数の割合が全国1位ですが、三川町はその割合をさらに上回るほど近年、ラーメン店が増えています。町内には製麺所もあり、多くは縮れ細麺です。醤油ベースの中華そば以外にも、店舗により鯛や鳥ダシなどを使ったいろいろな味のラーメンが楽しめます。



なの花ホール



なの花温泉 田田
宿泊施設 田田の宿



三川町文化交流館
(アトク先生の館)
山野草園



◀【菜の花畑】

町の花である「菜の花」が、春には鮮やかな黄色で町内を彩ってくれます。

道の駅庄内みかわのそばには、約60aの面積の「菜の花畑」があり、菜の花まつりの会場として使用されるほか、春の撮影スポットとしても人気があります。

▶【山の神けやき】▶

けやきは町の木であり、押切新田地内には、樹高25メートル、目通りの幹周りで6.4メートル余の太さがある山の神けやきがあります。樹齢は350年から400年超と推定されています。

町の指定文化財になっています。



▶【さをり織り】▶

さをり織りとは、はた織りのひとつです。特定非営利活動法人はんどめいど糸蔵楽では、可愛いマスコットやめがね入れなどの実用品から、タペストリー、ドレスなどの芸術的な作品まで幅広く一点一点心を込めて製作しています。



◀【道の駅庄内みかわ】

この駅は、庄内地方が育んだ農村文化の発信と、交流をテーマに整備されました。庄内地方の真ん中に風格のある施設群で構成されています。温泉、宿泊施設、ホールのほか、三川の特産品の直売所「物産館マイデル」等、様々な交流が図られています。



庄内青果物地方卸売市場



山形県消防学校
防災学習館



山形県庄内総合支庁

地域交流と子育て支援の拠点整備

地域交流・子育て支援施設



(基本設計 外観イメージ図)

定住人口拡大の核となる施設として「地域交流・子育て支援施設」を、3年後の完成を目指し、整備事業を進めています。

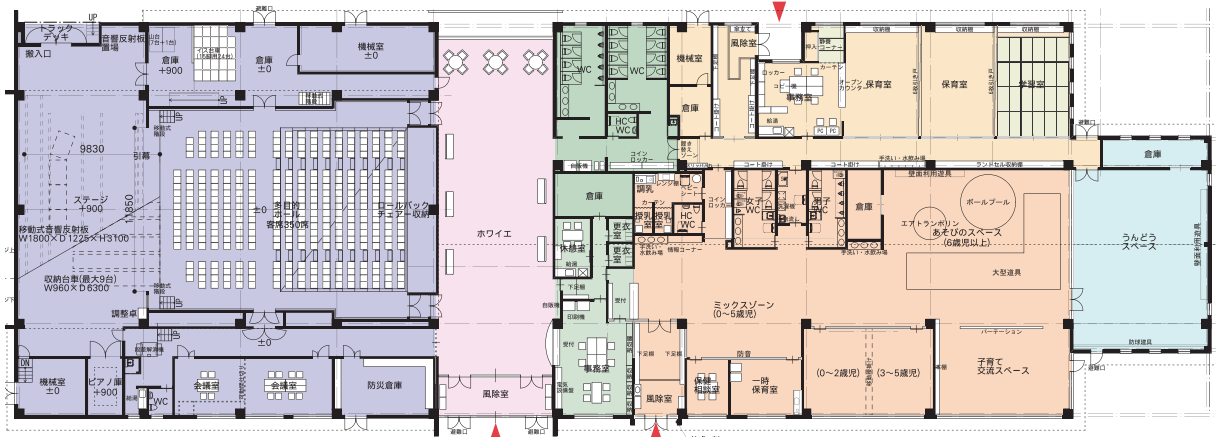
この施設は、役場庁舎北側の桜木地区に建設予定であり、「地域交流エリア」・「学童保育エリア」・「子育て支援エリア」からなる、平屋建て床面積約2,300㎡の複合的な施設となります。

地域交流エリアは、地域活性化の拠点として、地域交流等のコミュニティ活動や、住民の文化活動スペースとして多目的に利用できる施設です。

学童保育エリアは、放課後児童の保育機能を持つ施設です。

子育て支援エリアは、幼児・児童が自由に体を動かすことのできるスペースや、乳幼児を抱える世代の交流や社会活動を支援するための施設です。





(基本設計 平面図)



みかわの川を満喫する

かわまちづくり



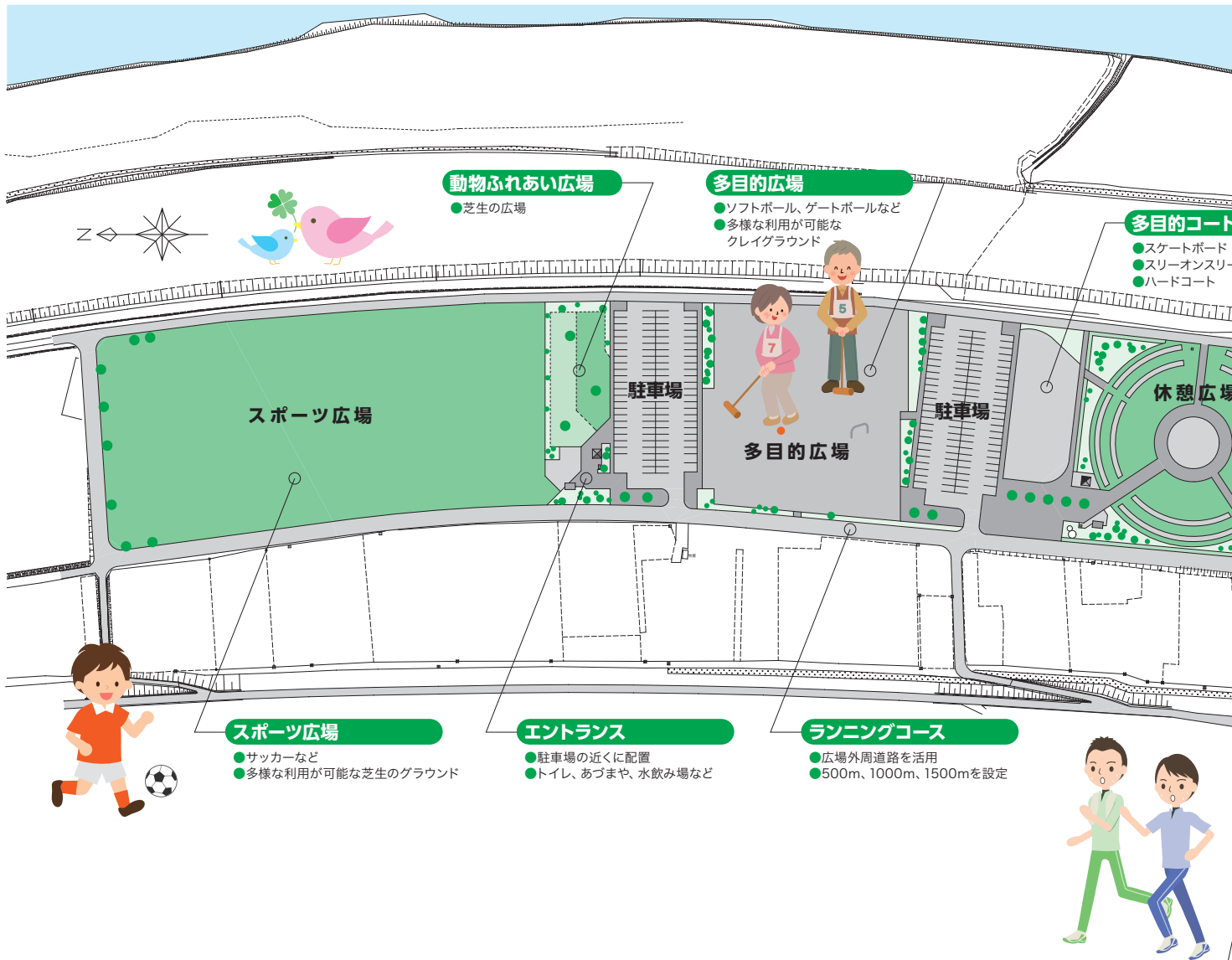
(赤川河川緑地ふれあい広場 完成イメージ図)



町の中央を流れる赤川は、古くから多くの恩恵をもたららし、地域住民の飲料水、農業用水の供給源であると同時に、舟運がもたらした歴史・文化・風土は、現在においても歴史的な文化として地域に残っています。

この「かわまちづくり事業」では、豊かな水と緑に包まれた河川空間を生かし、町民の健康志向に対応するとともに、生態系や自然環境に配慮した施設整備を行うこととしています。

またこの計画では、町民憩いの場・文化交流活動・健康増進・スポーツやレクリエーションの場として多面的な公園の整備を行うことにより、河川空間である「かわ」と産業・歴史・文化といった「まち」を連携させ、融合させることで、さらに魅力ある「かわ」と「まち」にしていくことを目的として整備していきます。



みかわの魅力をお届けします

ふるさと納税



自然豊かで、活気溢れるふるさと「みかわ」を未来の子どもたちに引き継ぐため、本町では、「三川町ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）制度」を設けて、町外にお住まいの方々からも町が取り組むさまざまな事業について支援いただいています。

町外にお住まいの皆さんの「ふるさとを応援したい」、「ふるさとの未来づくりに貢献したい」という想いを、寄附を通じて実践していきます。

現在、町では全国からたくさんの方の寄附をいただ

っており、この寄附をくださった皆さんの意向に沿うように、町の施策に活用していきます。

寄附に対するお礼として、町の特産品を贈っており、このことが、町の特産品のPRだけでなく、町内の特産品の生産振興にも繋がっています。

ふるさと納税を全国に通じる大きな市場と捉え、今後ふるさと納税を活用しながら産業振興とまちづくりに努めていきます。



きらりと輝くまちの花

菜の花キラリボシ



キラリボシは、近年になって登場した菜の花の新品種です。

三川町では、全国に先駆けてキラリボシ生産に取り組み、平成13年にキラリボシの種子を生産するための許諾契約を「東北農業研究センター」と結びました。

キラリボシは、菜種油用、菜花（野菜として食べる）用の2つの用途に分けて栽培されています。

町内で、その原種の種子を生産・管理し、生産者はその種で菜種や菜花の生産を行っています。また、菜種を絞って採れる菜種油の

精油作業も町内にある施設で行っており、キラリボシは種の生産から油の加工まで全ての工程が町内で行われている生粋の三川町の特産品です。

キラリボシの種には、心臓に悪いとされるエルシン酸が含まれておらず、家畜のえさとして与える则有害なグルコシノレートが少ないのが特徴です。キラリボシは、菜花特有の苦味がなく、甘く生でも食べられます。町の特産として、まちづくりの種として、小さな自治体からキラリと光る取組実践を支援していきます。



みかわの四季を映しだす

みかわのまつり



三川町では四季に合わせて、年4回のお祭りを開催しています。町民みんなでみかわの四季を感じ、旬を味わいます。

【春】

毎年5月5日に「菜の花まつり」を開催しています。町の花「菜の花」が一面に咲く菜の花畑を会場とした菜の花娘写真撮影会や、ダンスフェスタなどで、三川の春を彩ります。

【夏】

8月下旬に「納涼祭」を開催しています。よさこいの披露やみんなで踊る三川音頭など、熱い夏の夜を、

さらに熱く演出します。

【秋】

11月上旬に「みかわ秋まつり」を開催しています。文化の秋をテーマに、作品展や音楽会などを行います。また、平成28年度からは、「みんなで秋の感謝祭」を新たに開催し、採れたて農産物の提供や、町内企業との交流を図っています。

【冬】

2月上旬に「みかわあつたか冬まつり」を開催しています。庄内の食を堪能するまつりで、冬の味覚が心と体を暖めます。

夏 納涼祭



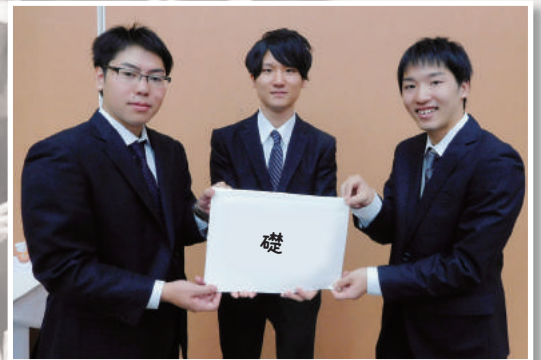
春 菜の花まつり



冬 みかわあつたか冬まつり

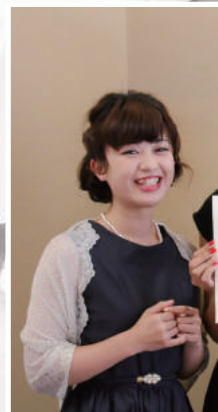


秋 みかわ秋まつり・
みんなで秋の感謝祭



【特集】新成人が思うみかわ

平成28年8月15日に行われた三川町の成人式に参列したみんなに、「みかわの好きなこと」や「みかわの将来」など、わたしが思うみかわを聞いてみました。新成人のみんなは、みかわのことをどう思っているのかな？



土 地

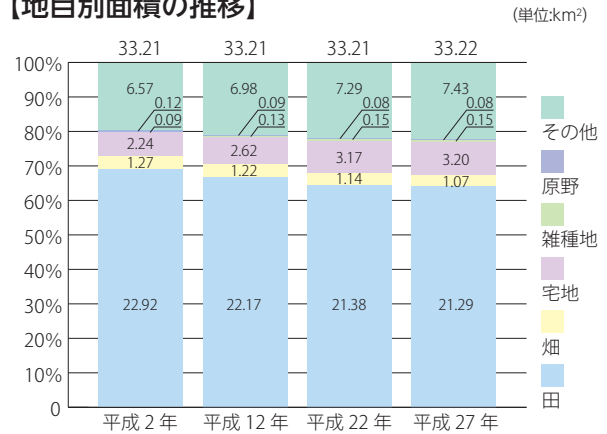
【位置・面積】

総面積 33.22km²
 東 西 6.6km/南北 8.7km
 海 抜 横山12m 猪子8m 押切9m

役場位置

海 抜 8.89m
 東 経 139°49'～139°53'
 北 緯 38°45'～38°50'

【地目別面積の推移】



資料：固定資産概要調査（各年1月1日現在）

人 口

【町内会等別世帯数と人口の推移】

(単位:人、世帯)

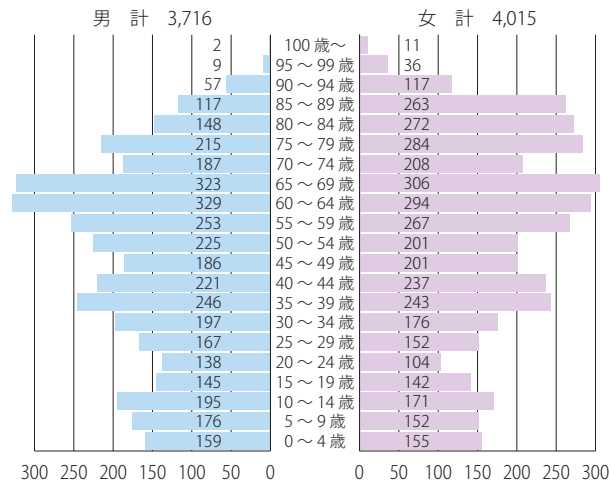
町内会等名	世帯数				人 口			
	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
横山上	104	151	158	153	393	506	511	499
横山中	73	106	135	150	265	371	460	496
横山下	76	75	88	113	323	307	334	407
土橋	40	40	38	38	180	172	153	137
助川	47	48	49	48	225	208	193	174
堤野	20	20	20	20	95	84	73	69
横内	55	57	55	55	235	219	194	191
竹原田	14	15	14	13	70	62	57	52
加沼	19	19	19	19	104	101	88	78
小尺	21	21	19	18	94	83	70	57
横川	75	77	74	87	336	326	285	324
横川新田	17	17	17	—	85	79	74	—
なの花荘	1	1	1	1	49	50	56	80
消防学校	1	—	—	—	39	—	—	—
青山	80	83	89	87	339	336	327	320
天神堂	55	56	71	84	235	225	207	263
尾花	23	22	19	18	81	74	65	50
猪子	185	217	212	232	780	791	757	759
成田新田	127	126	122	122	545	528	476	450
東沼	51	51	49	47	223	214	196	195
すみよし	41	41	41	40	189	187	173	156
三本木	91	91	93	95	393	413	466	541
袖東町	143	136	124	160	330	328	337	402
桜木町	—	33	34	36	—	110	111	119
対馬	86	60	56	54	355	263	231	224
上町	142	154	164	163	529	640	613	572
押切中町	180	185	197	189	638	603	602	530
押切下町	87	90	88	86	311	314	273	251
落合	28	27	26	27	123	109	98	106
土口	68	69	68	64	315	300	251	226
合計	1,950	2,088	2,140	2,219	7,879	8,003	7,731	7,728

※桜木町は、平成15年4月1日に新設
 ※横川と横川新田は、平成23年4月1日に横川に合併
 ※消防学校は、入学時期の変更により、平成17年以降のデータなし

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

【5歳階級別人口】

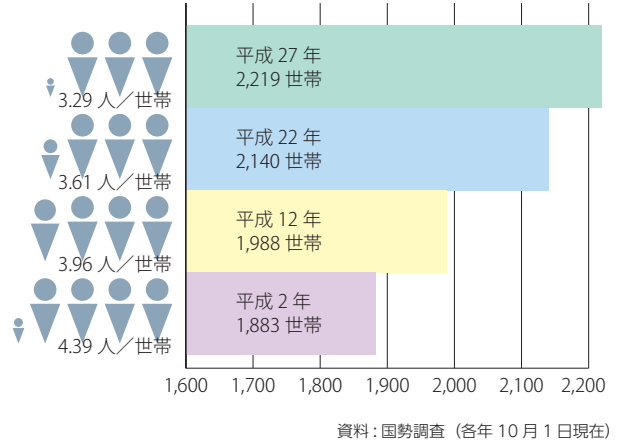
(単位:人)



※年齢不詳者除く

資料: 国勢調査 (平成 27 年 10 月 1 日現在)

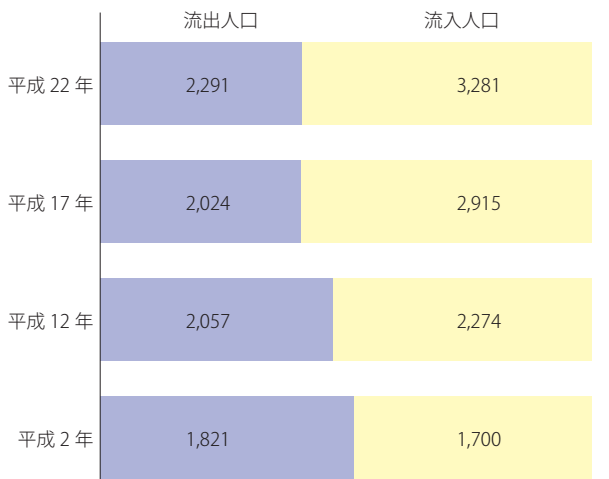
【世帯数と世帯員数の推移】



資料: 国勢調査 (各年 10 月 1 日現在)

【流出・流入別人口の推移】

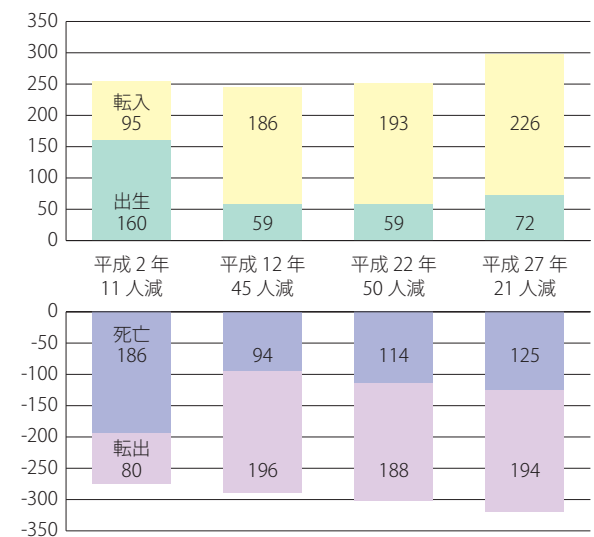
(単位: 人)



資料: 国勢調査 (各年 10 月 1 日現在)

【人口動態の推移】

(単位: 人)

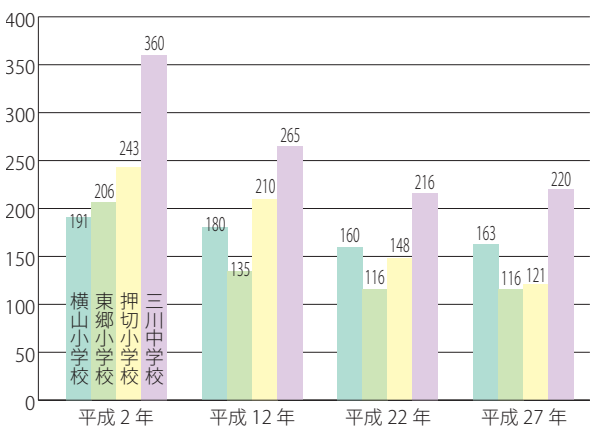


資料: 町民課 (各年 1 月～12 月)

教

【児童・生徒数の推移】

(単位: 人)

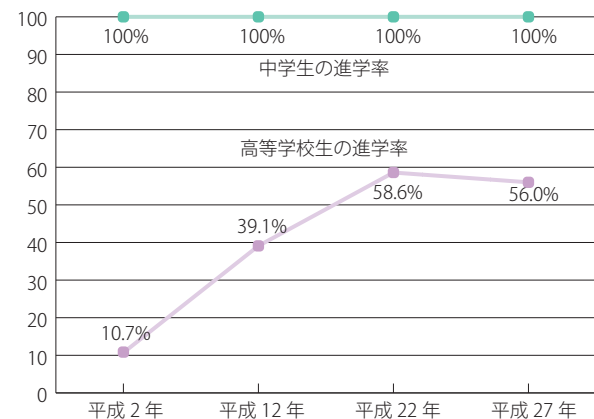


資料: 学校基本調査 (各年 5 月 1 日現在)

育

【進学率の推移】

(単位: %)

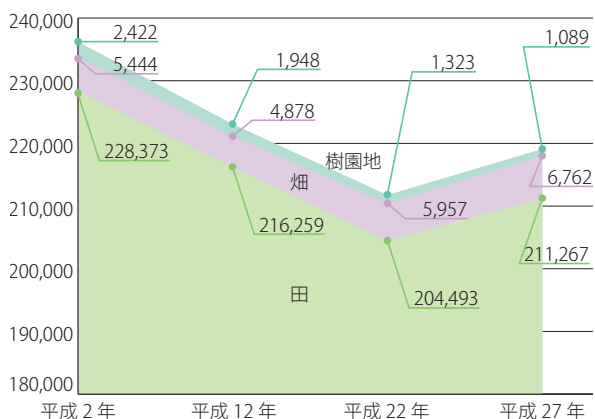


資料: 学校基本調査 (各年 5 月 1 日現在)

農 業

【経営耕地面積の推移】

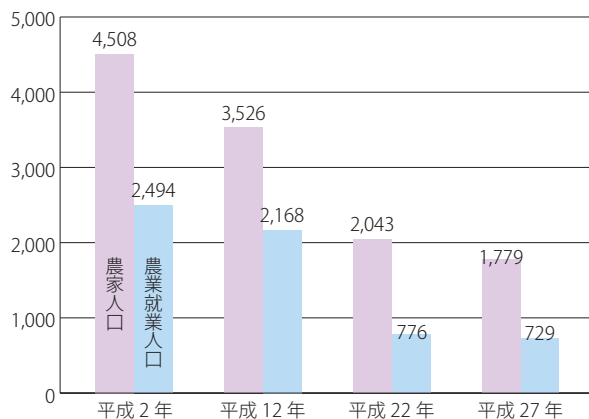
(単位: a)



資料: 農林業センサス (各年2月1日現在)

【農家人口と農業就業人口の推移 (15歳以上)】

(単位: 人)



資料: 農林業センサス (各年2月1日現在)

【主要農産物作付面積及び収穫量】

(単位: 作付面積 ha、収穫量 t)

	水 稻		大 豆		ネ ギ	枝 豆
	作付面積(ha)	収穫量(t)	作付面積(ha)	収穫量(t)	作付面積(ha)	作付面積(ha)
平成12年	1,790	11,000	282	564	22	19
平成17年	1,750	10,700	256	315	24	39
平成22年	1,630	9,670	293	355	18	22
平成27年	1,690	10,500	184	276	13	23

資料: 山形農林水産統計年報、町産業振興課

商 工 業

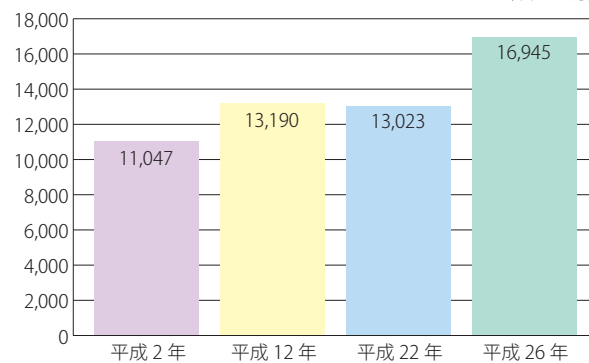
【産業別事業所数と従業員数の推移】

		平成11年	平成18年	平成24年	平成26年
製 造 業	事業所数	48	43	44	37
	従業員数(人)	907	810	869	820
建 設 業	事業所数	68	74	70	74
	従業員数(人)	482	356	311	334
卸 小 売 業	事業所数	133	138	130	131
	従業員数(人)	747	1,354	1,275	1,338
運 輸 ・ 通 信 業	事業所数	10	17	14	15
	従業員数(人)	113	187	162	151
電 気 ・ ガス ・ 水道	事業所数	0	2	1	1
	従業員数(人)	0	25	12	12
金 融 ・ 保 険 ・ 不 動 産	事業所数	7	9	17	16
	従業員数(人)	31	49	74	68
農 林 水 産 業	事業所数	9	9	13	14
	従業員数(人)	31	53	94	83
サ ー ビ ス 業	事業所数	127	199	168	180
	従業員数(人)	496	1,415	1,321	1,494
公 務	事業所数	—	15	—	12
	従業員数(人)	—	619	—	730

資料: 事業所統計調査 (各年7月1日現在)
 経済センサス (平成24年2月1日現在)
 // (平成26年7月1日現在)
 ※平成11年・平成24年は「公務」調査なし

【製造品出荷額等の推移】

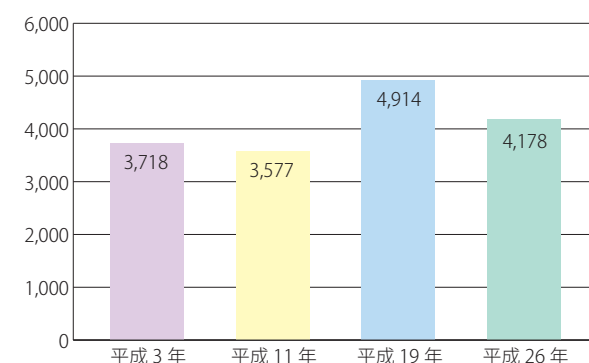
(単位: 百万円)



資料: 工業統計調査 (各年12月31日現在)

【年間商品販売額の推移】

(単位: 百万円)



資料: 商業統計調査 (平成26年のみ7月1日現在、以外の各年は6月1日現在)

【一般会計決算額（歳入）の推移】

区 分	平成2年度		平成12年度		平成22年度		平成27年度	
	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
町 税	493,761	15.8	593,300	14.1	901,099	20.4	941,368	19.9
地 方 譲 与 税	68,220	2.2	52,796	1.2	53,221	1.2	45,728	1.0
利 子 割 交 付 金	18,751	0.6	20,250	0.5	1,917	0.1	1,337	0.0
自動車取得税交付金	35,703	1.1	28,928	0.7	12,199	0.3	8,104	0.2
地方消費税交付金	—	—	79,158	1.9	85,227	1.9	156,975	3.3
地方特例交付金	—	—	17,067	0.4	13,824	0.3	5,069	0.1
地 方 交 付 税	1,343,432	43.0	1,930,524	45.9	1,665,743	37.7	1,561,333	33.0
交通安全対策特別交付金	1,424	0.1	1,301	0.0	1,852	0.0	1,586	0.0
分担金及び負担金	44,256	1.4	47,500	1.1	43,428	1.0	38,490	0.8
使用料及び手数料	53,460	1.7	20,320	0.5	21,783	0.5	22,416	0.5
国 庫 支 出 金	53,269	1.7	250,614	6.0	538,216	12.2	354,309	7.5
県 支 出 金	186,520	6.0	262,641	6.2	278,522	6.3	282,237	5.9
財 産 収 入	43,206	1.4	50,417	1.2	4,238	0.1	7,554	0.2
寄 附 金	5,669	0.2	17,229	0.4	748	0.0	522,836	11.0
繰 入 金	141,127	4.5	124,465	3.0	94,410	2.1	22,984	0.5
繰 越 金	101,322	3.2	137,740	3.3	174,339	3.9	211,311	4.5
諸 収 入	74,692	2.4	59,694	1.4	40,247	0.9	56,254	1.2
町 債	459,100	14.7	512,500	12.2	490,400	11.1	492,900	10.4
計	3,123,912	100.0	4,206,444	100.0	4,421,413	100.0	4,732,791	100.0

【一般会計決算額（歳出）の推移】

区 分	平成2年度		平成12年度		平成22年度		平成27年度	
	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
議 会 費	85,384	2.8	95,049	2.4	58,177	1.4	71,072	1.6
総 務 費	657,033	21.8	614,664	15.2	654,195	15.5	909,521	20.2
民 生 費	228,884	7.6	462,835	11.5	785,695	18.5	923,685	20.5
衛 生 費	126,156	4.2	292,994	7.3	160,757	3.8	142,124	3.1
労 働 費	5,309	0.2	8,130	0.2	10,323	0.2	5,272	0.1
農 林 水 産 業 費	319,706	10.6	425,763	10.5	314,258	7.4	329,512	7.3
商 工 費	570,796	19.0	142,700	3.5	102,287	2.4	130,346	2.9
土 木 費	214,265	7.1	344,984	8.5	322,342	7.6	391,412	8.7
消 防 費	122,975	4.1	151,037	3.7	197,042	4.7	404,474	9.0
教 育 費	415,966	13.8	886,990	22.0	940,340	22.2	703,913	15.6
災 害 復 旧 費	—	—	—	—	—	—	—	—
公 債 費	264,389	8.8	615,337	15.2	688,738	16.3	496,853	11.0
諸 支 出 金	533	0.0	100	0.0	—	—	—	—
予 備 費	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,011,396	100.0	4,040,583	100.0	4,234,154	100.0	4,508,184	100.0

発刊にあたって



我が国の社会経済情勢は、人口減少社会の到来、少子高齢化のさらなる進行、経済のグローバル化や高度情報化の進展、安全・安心や環境保全意識の高まりなど急激に変化してきています。特に地方にとって人口減少は今後ますます本格化する一方であり、地方経済の競争力は低下し活力が失われていくことが懸念されます。

このような中であっても、地方における住みよい環境の実現を図るため、雇用創出や人材育成、子育てにやさしい地域づくりを推進しながら、地方への人の流れを創り出す施策が求められています。

本町においても、人口減少に対する種々の方策を講ずるとともに、恵まれた地域特性を生かしたまちづくりをこれまで以上に推進しながら、魅力あるまちづくりに向けて取り組んでまいります。

三川町長 阿部 誠

Symbol of Mikawa



町章



町の木・けやき



町の花・菜の花

三川町町民憲章

わたくしたちは、この憲章を道しるべとし、美しい三川の自然をまもり、田園の町づくりにつとめます。

- 1 ふるさとを愛し、川も緑もきれいな町にしましょう。
- 1 きまりを守り、心のふれあう明るい町にしましょう。
- 1 たがいに助け合い、しあわせな住みよい町にしましょう。
- 1 健康で働き、ゆたかでいきいきとした町にしましょう。
- 1 教養を高め、文化の薫るのびゆく町にしましょう。

交通のご案内

 JR 鶴岡駅からバスで 15 分

 庄内空港から車で 10 分

 庄内空港 I.C. から車で 10 分





平成28年度 山形県三川町勢要覧

発行：山形県三川町
住所：〒997-1301
山形県東田川郡三川町大字横山字西田85番地
TEL：0235-66-3111（代）
E-mail：kouhou.m@town.mikawa.yamagata.jp
URL：http://www.town.mikawa.yamagata.jp/
印刷：鶴岡印刷株式会社
発行年月：平成29年3月

本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。